

大森貝塚遺跡庭園開園 25 周年記念事業

コーナー展示「史跡 大森貝塚の今昔」

期 間	平成 22 年 5 月 8 日（土）～8 月 29 日（日）	97 日間
会 場	小講堂	
入館者数	4,348 名	

[開催趣旨]

本年はエドワード・S・モースによって日本で初めて科学的な発掘調査が行われた大森貝塚を、遺跡庭園として整備してから 25 周年にあたる。大森貝塚におけるモースの発掘からその後の発掘の歴史について写真パネルを中心に展示し、遺跡庭園として整備していく過程とその後を紹介する。

[展示内容]

- ・エドワード・S・モースと大森貝塚
- ・大森貝塚の発掘と出土遺物
- ・大森貝塚を巡る人々と二つの碑
- ・大森貝塚の遺跡庭園化と現在



[関連事業]

記念講演会

「大森貝塚の再生」 坂詰 秀一（品川歴史館館長）

「大森貝塚の未来」 秋山 邦雄（歴史環境計画研究所所長）

日 時：5 月 30 日（日） 午後 2 時～4 時

会 場：講堂

受講者数：86 名



コーナー展示

「子ども歴史展示コーナー」

期 間 平成 22 年 7 月 13 日 (火) ~ 10 月 3 日 (日) 69 日間
会 場 1 階ロビー
入館者数 3,303 名

[開催趣旨]

品川歴史館では毎年夏休み期間中、小学生を対象にし、体験型の展示やワークシートを取り入れて、楽しみながら歴史を勉強する機会を提供している。

本年は、歴史館が所蔵する民具類を中心に来館者が展示物に直に触ることができる体験型展示の充実を図るとともに、区内に残る民謡を特集し、より身近な歴史に親しむことが出来るコーナー作りを行う。

[主な展示資料]

- ・ 触れる展示 土器の破片、貝塚出土の貝殻
- ・ 体験型の展示 駕籠、石臼、やかん、パズル (東海道五十三次、妙国寺絵図、居木橋貝塚)
- ・ 飛び出す浮世絵パネル
- ・ 品川の民謡特集

[その他]

ワークシート (全問正解とパズルを完成させた子どもには、記念シールをプレゼント)

